

Happy Birthday



～35th anniversary～

4月17日は、当社の創立記念日でした。

昭和47年に創立以来35周年を迎えることができました。

これもひとえにお客様をはじめ協力会社の皆様、地元住民の皆様のご理解とご支援の賜と厚く御礼申し上げます。

人間で35歳というと一家を成し、一人前の大人として活躍している年代です。当社も大人の会社として世の中のお役に立てるよう精進してまいります。これからも変わらぬご愛顧を宜しくお願いします。

い つ つ 星 会 に 新 し い 仲 間



4月1日より堀野の『白梅荘』が民営化になりました。運営をいっつ星会で担当させていただきますこととなり、職員三名、入所者五十名の体制で新生『白梅荘』がスタートします。堀野地区には、既存の『わくわく荘』『紅梅荘』『おからぎ』『県立二戸病院』等があり医療介護、福祉のエリアとしてますます充実いくものと思います。地域の皆様に喜んでいただけるよう職員一同頑張ります。

産廃許可更新

産業廃棄物処分業の許可を更新いたしました。処分業の許可は5年に一度更新するもので、今回は平成24年までの許可となります。また今までは『がれき類』のみの許可品目でしたが、『コンクリートくず』を追加すべく、変更協議中です。これにより解体、建設等現場以外から発生するコンクリートくずの受入が可能となります。協議終了まで今しばらくお待ちください。

頭痛のタネ ～春のぼやき～

石油製品の価格がまた上がる・・・。
年度末に燃料費を調べたら、前年比の30%の上昇であった。どこか節約できる所はないのかと科目欄を眺めてみても、ため息ばかり。
鉄、ゴム等砕石業に欠かせない基礎資材も、のきなみ上昇している。何か画期的な手だてはないものだろうか・・・。
じっとガマンでは身動きがとれなくなる日がやってくるだろう。

編集後記

フクタニュースも4年目を迎えました！
毎月月末になると編集部（名ばかりの）は、てんやわんや！まじめな記事から不真面目（？）な記事までさまざまですが、ずっと続けていけるように頑張っていますので今後もご愛読の程宜しくお願いします。
そういや・・・二戸にもやっと春が来ました！二戸の市民文化会館の桜がようやく花を咲かせ始めました。ゴールデンウィーク中は見頃かと・・・。



ゴミが生き返る！

(産廃協会二戸支部 研修旅行)

廃棄物の不法投棄撲滅が叫ばれている中、その核となる中間処理施設の視察に行ってきました。

仙台市青葉区芋沢にある『仙台環境開発(株)』様を紹介いたします。

解体現場や建設現場から運ばれてきた廃棄物は、重機で種類別に分別されます。次に手作業で徹底した選別を行い、回収できる物はすべて回収し、破碎滅容され再利用されます。ゴミとして入ってきたものが、選別することにより付加価値が付き『商品』として出荷されるわけです。今や中間処理は循環型社会形成のためには無くてはならない存在と同時に社会的責任も大きくなっています。

最新の設備を備えながらも最後の人の目、人の手を加える事で信頼と確かな地位を得るために全社一丸となって努力している姿が印象に残りました。大量生産、大量消費は結果として大量廃棄を生み出し環境破壊という形で私達に返ってきます。一般の人から持ち込まれる廃棄物も多いと聞きました。「もったいない」という気持ち、捨ててしまう前にもう一度再利用を考えてみたいものです。

手作業でゴミを選別中

